

高齢者施設における看取りに関するアンケート

目的：益田圏域の高齢者施設における看取りの実態を把握し、今後の取り組み策を考える

時期：令和3年7月12日～7月31日

調査方法：郵送によりアンケート用紙を配布し、令和2年度の看取りの現状を回答してもらう

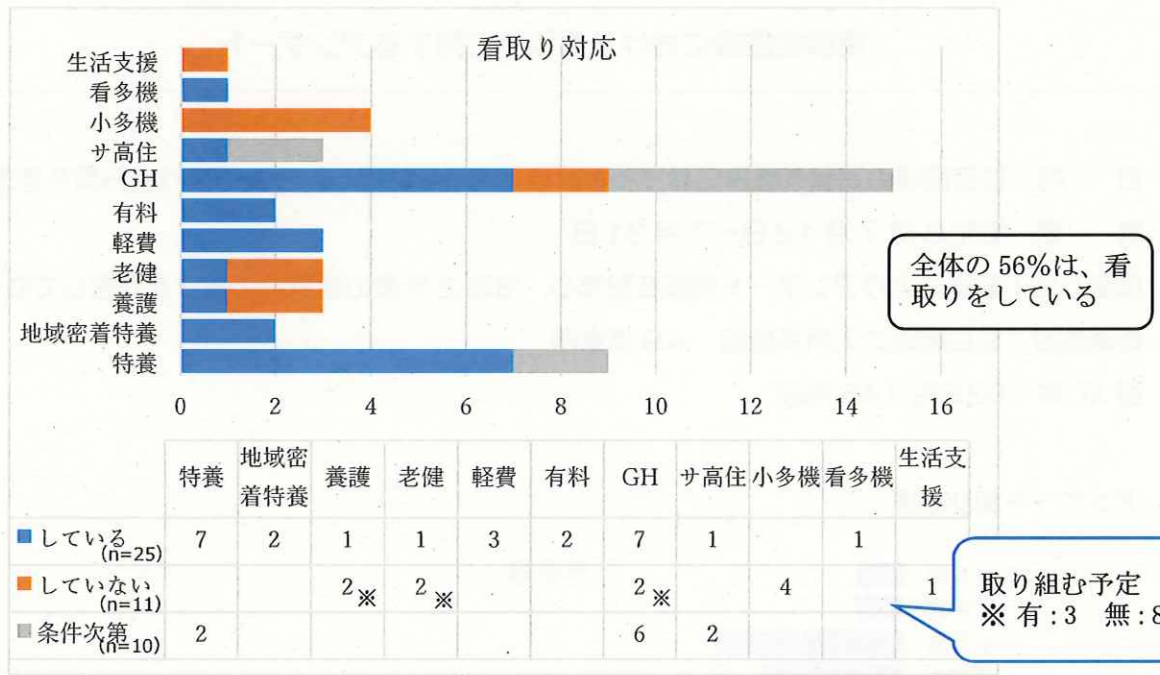
調査施設：益田圏域の入所系施設 49事業所

回収率：93.8% (46施設)

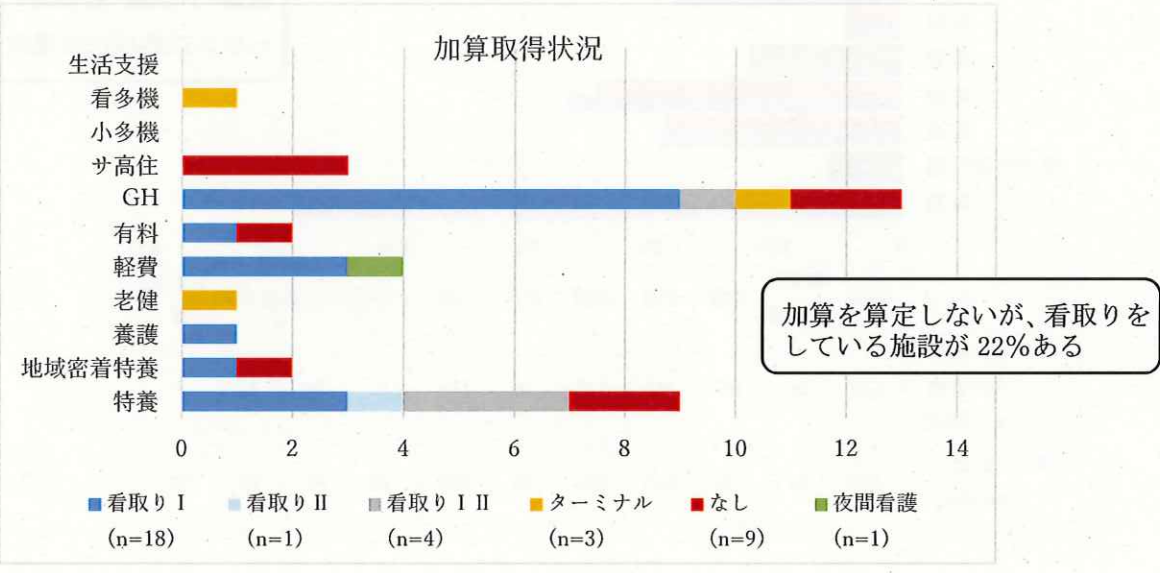
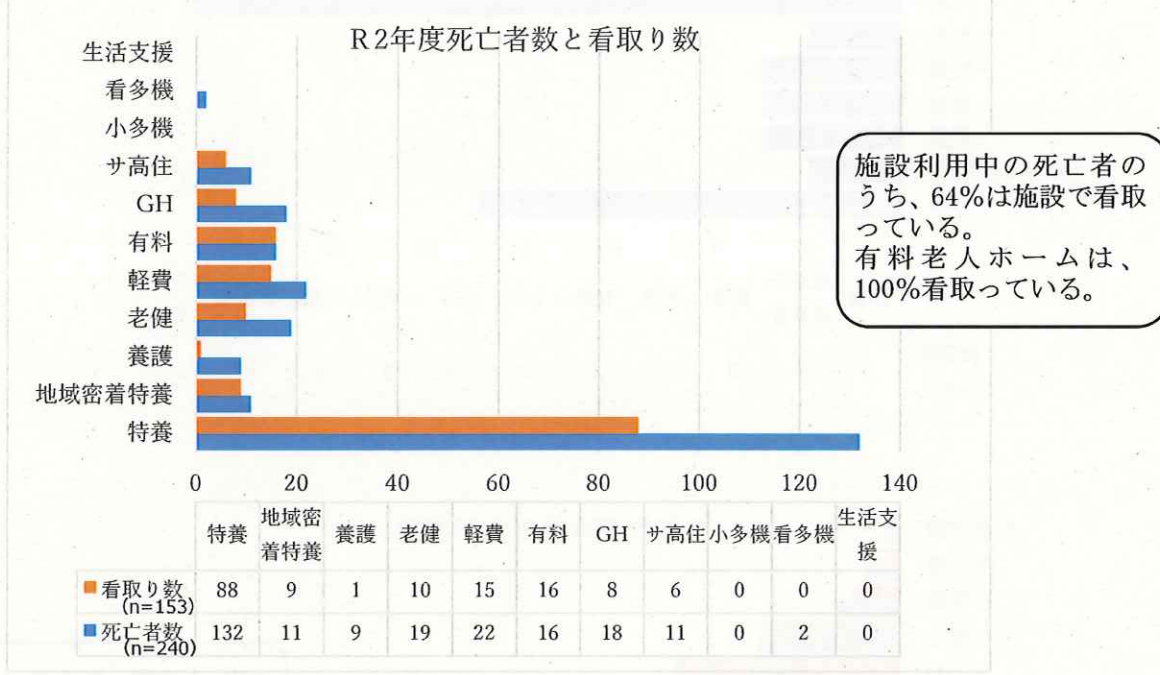
アンケート集計結果



老健・小多機・看多機・支援ハウス以外はほぼ満床



※



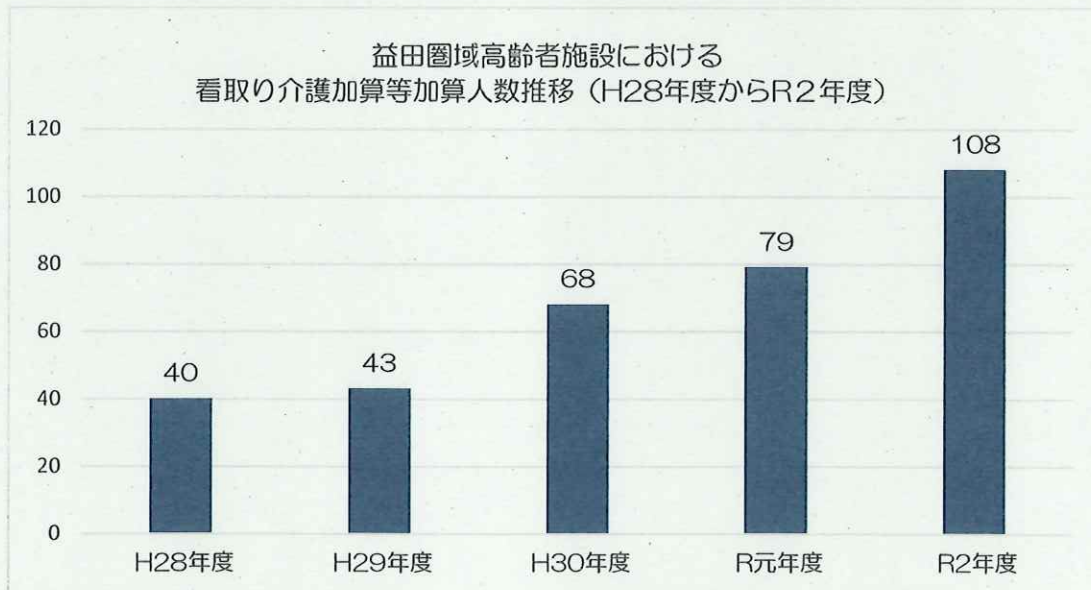
看取り加算算定率※（加算人数／看取り人数）

- ・老人保健施設 100%（10/10）
- ・グループホーム 88%（7/8）
- ・特別養護老人ホーム 72%（70/97）
- ・老人ホーム（軽費、有料、養護） 66%（21/32）
- ・サービス付き高齢者住宅 0%（0/6）

100%算定している施設と、まったく算定していない施設がある。
看護師の確保が難しいため、加算が取れない施設がある。

※（注）加算人数については、Emitas-Gにより、施設毎にR2年度の「看取り介護加算3」もしくは「保健施設ターミナルケア加算3」（死亡日まで施設で所定単位数を算定した場合に加算可能）を集計した。なお、Emitas-Gでは島根県外の保険者の発行した介護保険証を保持している方は集計対象外となるため、県外保険者発行の介護保険証保持者も含めた実際の加算算定率は上記値より高くなると考えられる。

【参考】益田圏域高齢者施設における看取り介護加算等加算算定状況



※下記条件により、Emitas-Gより算出

介護保険者都道府県：32 島根県 介護事業所2次圏域：益田圏域

介護年度：2016（H28）～2020（R2）

サービスコード：

特定施設（看取り介護加算3）→366127、336127

特別養護老人ホーム（看取り介護加算3）→546283、546286、516283、516286

グループホーム（看取り介護加算3）→326144

老健（保健施設ターミナルケア加算3）→526603、526003

【今後更に看取りを進めていくうえで必要な支援】(複数回答)

1. 研修会・・・(29)
2. 事例紹介・意見交換・・・(16)
3. 専門職派遣・・・(13)

(研修会の内容や専門職からの助言について、取り上げてほしい事柄)

- ・ターミナル期の具体的ケア
- ・喀痰吸引の実地研修
- ・看取り期のご本人や家族への説明・伝え方のスキル
- ・他施設の看取りケースの共有
- ・訪問看護の適切な利用について(訪問看護が対応できること・できないこと)
- ・医療介護の各機関やご家族との連携・相互理解
- ・ガイドラインに沿った看取りを行うために医師の関わりを促す方法
- ・職員の不安軽減や心理的ケア
- ・看取り未経験者、経験が少ない職員を対象にした研修